

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

愛媛県では連日複数のクラスターが確認されており、依然として県内全域で新型コロナウイルス検査の新規陽性者数が多い状況が続いています。県民の皆様には引き続き、①県外との不要不急の出張や往来の自粛、②混雑した場所や感染リスクの高い場所への外出自粛、③ルールを守った会食など感染回避行動の徹底をお願いします。感染拡大を防ぐため、発熱に限らず鼻水や喉の痛み、倦怠感など、軽い風邪のような症状であっても症状のある方は必ず人との接触を避け、あらかじめかかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター(089-909-3483)」に電話相談し、案内に従って受診してください。詳しくは県ホームページをご確認ください。

『愛媛県ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』 ➡



発生動向の概況

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、第6週0.5人から第7週0.8人と増加しました。地域別にみると、今治保健所で急増し多い状況です。この疾患は、2歳以下の乳幼児を中心に流行し、主な症状は発熱や鼻汁、咳などですが、特に6ヶ月未満の乳児では重症化することがあります。感染予防のため、液体せっけんとう流水での手洗いを励行しましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第6週8.9人から第7週10.1人と増加しました。地域別にみると、西条保健所、松山市保健所でやや多い状況です。また、第7週には中予保健所でノロウイルスによる食中毒の報告がありました。冬から春にかけてウイルス性の感染性胃腸炎が増加する傾向がありますので、引き続き調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんとう流水で十分に手を洗いましょう。患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン(エプロン)、手袋、マスクを着用し、次亜塩素酸ナトリウム(塩素系の漂白剤)で消毒しましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 ※医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

二類感染症：結核 6例

四類感染症：レジオネラ症 2例(60歳代男性、90歳代女性)

五類感染症：侵襲性肺炎球菌感染症 1例(60歳代男性)

梅毒 4例(20歳代男性、30歳代男性、40歳代男性、70歳代女性 2022年県内累計17例)

新型コロナウイルス感染症 2,826例

*その他、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症の届出が第5週に1例、梅毒の届出が第49週(2021年)に1例、第3週に1例、第5週に1例、新型コロナウイルス感染症の届出が第2週に7例、第3週に58例、第4週に88例、第5週に217例ありました。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
RSウイルス感染症	➡ 0.8	増加。今治保健所で急増し多い。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 0.4	減少。
感染性胃腸炎	➡ 10.1	増加。西条保健所、松山市保健所でやや多い。

解析評価委員のコメントから

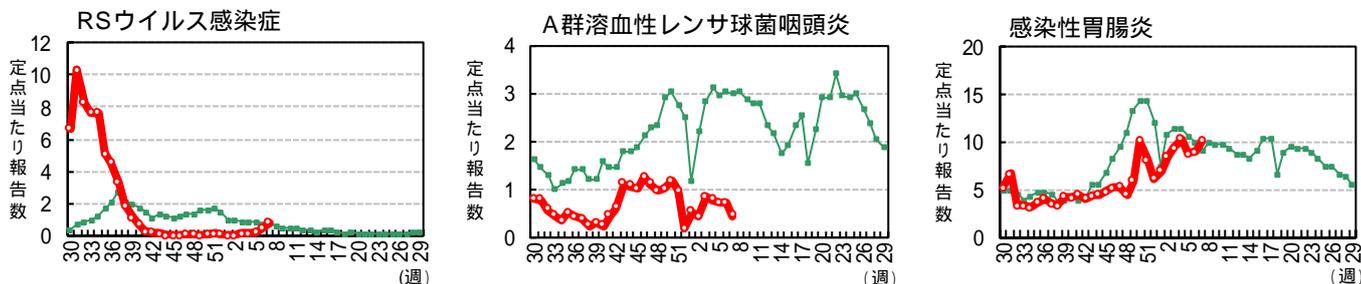
RSウイルス感染症：[東予] 今治市でみられるようです。[中予] 報告はありません。[南予] 報告はありません。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：[東予] やや減少しました。[中予] 横ばいです。[南予] 少数発生が続いています。

感染性胃腸炎：[東予] 重症は少ないですが、まだみられています。[中予] やや減少しました。

[南予] 相変わらず多数発生しています。

過去30週の動向 (➡ : 過去30週の動向、➡ : 過去10年の平均)

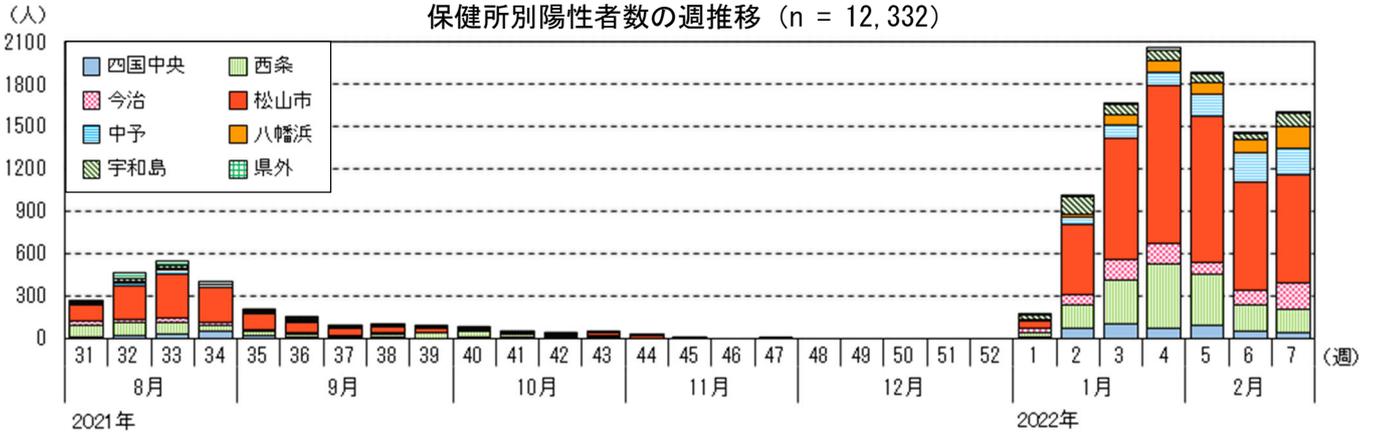


(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

- **新型コロナウイルス感染症に注意しましょう!** - 令和4年2月22日現在

県内の新型コロナウイルス検査の陽性者数は、依然として松山市保健所と中予保健所で多い状況が続いているほか、今治保健所、八幡浜保健所、宇和島保健所でも増加しており、引き続き県内全域で注意が必要です。感染の拡大を防ぐため不織布マスクを正しく着用し、流水と液体せっけんでのこまめな手洗い、手指消毒等の基本的な感染対策を徹底しましょう。また、新型コロナワクチンの追加（3回目）接種には感染予防効果、重症化予防効果を高めることが期待できます。お住まいの市町の接種会場のほか、県の集団接種会場でも追加接種を受けることができますので、接種券をお持ちの方は接種をご検討ください。

市町の接種会場についてはお住まいの市町にお問い合わせください。県の集団接種会場については県ホームページをご確認ください。『新型コロナワクチンの追加（3回目）接種を目的とした接種会場の設置・運営について』



・ 集計期間：令和3年8月2日から令和4年2月21日公表分。
 ・ 愛媛県の公表データを基に陽性者の居住地を管轄する保健所別に集計しています。

病原体検出情報

令和4年2月22日現在

- 第3週に今治で採取された流行性角結膜炎患者検体からアデノウイルス37型が1例検出されました。流行性角結膜炎は、アデノウイルス8、19、37、53、54または56型の感染により引き起こされる眼疾患で、俗に「はやり目」と呼ばれています。主な症状は、結膜の浮腫や充血、流涙や眼脂（目やに）などです。このウイルスは感染力が非常に強く、人の接触の多い職場や家庭での流行が見られます。感染を防ぐため、タオルや枕、点眼薬など、涙で汚れやすいものの共用は避けましょう。

過去5週 検出病原体

(2022年1月17日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
3	1/17~1/23	今治	流行性角結膜炎	アデノ37	結膜ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検体採取月		2021				2022		合計
検出病原体		9	10	11	12	1	2	
ウイルス	コクサッキーA6	8	3	8	2			21
	ライノ			1				1
	ノロ				2			2
	アデノ37					1		1
ウイルス計		8	3	9	4	1		25
細菌	A群溶レン菌				1			1
細菌計					1			1

臨床診断別検出結果 (2021年12月以降採取検体)

検出病原体	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	流行性角結膜炎	合計
コクサッキーA6			2		2
ノロ		2			2
アデノ37				1	1
ウイルス計		2	2	1	5
A群溶レン菌	1				1
細菌計	1				1

注) 表中の検出数は2月22日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第 6 週 (2022.2.7 ~ 2.13)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 週 推 移 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-						
		1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎		3) 細菌性髄膜炎		4) 無菌性髄膜炎			1) マイコプラズマ肺炎		4) クラミジア肺炎		1) インフルエンザ(入院)	
		迅速検査A型	迅速検査B型																										
保 健 所 別	四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島	1	1	17	6	13	108	2			4						4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島		
週 推 移	愛 媛 県 1週前 2週前 3週前	1	1	17	6	26	331	3	1		18					7										愛 媛 県 1週前 2週前 3週前			
年 齢 別	0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-																										0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-		

定点当たり報告数		インフルエンザ			小児科										眼科		基幹						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県				
保 健 所 別	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点		定 点	定 点	定 点	定 点
保 健 所 別	四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島	-	-	-		14.3	.3			.7					-	-											四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島
愛 媛 県	.0	-	-	.5	.2	.7	8.9	.1	.0	.5					.9											愛 媛 県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点	定 点		
イ	ン	フ	ル	エ	ン	ザ	定	点	愛	媛	県	四	国	中	西	条	今	治	松	山	市	中	予	八	幡	浜	宇	和	島
イ	ン	フ	ル	エ	ン	ザ	定	点	61	5	10	8	17	7	7	7	7	7	17	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
小	児	科	定	点	37	3	6	5	11	4	4	4	4	4	4	4	4	4	11	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
眼	科	定	点	8	-	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
基	幹	定	点	6	1	1	1	1	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

注) 表中の報告数は2月16日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2022年 第5、6週 (2022.1.31 ~ 2.13)

(定点当たり報告数)

	インフルエンザ ¹⁾	小児科定点										眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎 ²⁾	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾
愛媛県		.2	.2	.7	8.8	.0	.1	.0	.4	.0		.8						
近畿県	香川県	.0	.1	.3	10.1	.1	.1		.2		.0	.4						
	徳島県		.7	.0	4.1	.0	.2		.2									
	高知県	.0	.0	.1	5.1	.1			.3		.0	.7	.1					
5週	全国	.0	.3	.2	5.7	.1	.2	.0	.2	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0		
	北海道	.0	.7	.2	1.2	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0						
	東北	.0	.1	.2	6.5	.1	.2	.0	.3	.1	.0	.1	.0		.0	.0		
	関東	.0	.0	.1	5.8	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.2			.0	.0		
	甲信越北陸	.4	.3	.7	6.0	.1	.4	.0	.2	.1	.0	.1	.0	.0				
	東海	.0	.2	.1	5.9	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.2		.1				
	近畿	.0	.2	.1	4.7	.0	.1	.0	.2	.0	.0	.1			.0			
	中国四国	.0	.2	.2	6.1	.0	.4	.0	.3	.0	.0	.2	.0		.0			
	九州沖縄	.0	1.5	.3	7.5	.1	.3	.0	.4	.0	.0	.4	.0	.0	.0			

(2.9集計)

愛媛県	.0	.5	.2	.7	8.9	.1	.0		.5			.9					
近畿県	香川県	.0		.3	7.7				.3		.0	.4					
	徳島県	.0	.3	.2	3.3	.1	.2		.4	.1							
	高知県	.1		.1	4.4	.0			.2		.0		.1				
6週	全国	.0	.3	.1	4.6	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.1	.0	.0	.0	.0	
	北海道		.5	.1	.9	.0	.0		.1			.0					
	東北	.0	.2	.2	5.1	.1	.1	.0	.3	.0	.0	.1	.0				
	関東	.0	.0	.0	4.5	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.1		.0		.0	
	甲信越北陸	.4	.3	.5	4.4	.1	.3	.0	.1	.1	.0	.1	.0	.0			
	東海	.0	.1	.1	4.5	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.1		.0	.0		
	近畿	.0	.1	.1	3.5	.0	.1	.0	.2	.0	.0	.1		.0	.0		
	中国四国	.0	.2	.2	5.1	.0	.3	.0	.3	.0	.0	.2	.0	.0			
	九州沖縄	.0	1.2	.2	6.5	.1	.2	.0	.4	.0	.0	.2	.0	.0			

(2.16集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2022年 第5、6週 (2022.1.31 ~ 2.13)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症																	五類感染症																														
		(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) 回歸熱	(10) Q熱	(11) 狂犬病	(14) ジカウイルス感染症	(15) 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)	(20) チクングニア熱	(21) つつが虫病	(22) デング熱	(26) 日本紅斑熱	(27) 日本脳炎	(31) ブルセラ症	(35) ボツリヌス症	(36) マラリア	(38) ライム病	(41) 類鼻疽	(42) レジオネラ症	(43) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	(4) 急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く)	(5) 急性脳炎	(6) クリプトスポリジウム症	(7) クロイツフェルト・ヤコブ病	(8) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(9) 後天性免疫不全症候群	(10) ジアルジア症	(11) 侵襲性インフルエンザ菌感染症	(12) 侵襲性髄膜炎菌感染症	(13) 侵襲性肺炎球菌感染症	(14) 水痘 (入院例)	(15) 先天性風しん症候群	(16) 梅毒	(17) 播種性クリプトコックス症	(18) 破傷風	(20) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(21) 百日咳	(22) 風しん	(23) 麻しん	(24) 薬剤耐性アシネトバクター感染症			
第5・6週報告数	全 国	335		14			14	4			1						2		2	1				2	30			11	4	22		10		5	19	15		3	30			213	4	1	1	8								
	四 国	愛 媛 県	5																							1														1			2											
		香 川 県																									1																											
		高 知 県	3																									1																										
		北 海 道	1			1																				2		1		1		1		1		2		1	2				6											
	ブ ロ ッ ク 別	東 北 道	20					2																		2		2																										
		関 東 圏	140		9			8	1																		13		4	2	5		3																					
		甲 信 越 北 陸	17					1																			3		3		1																							
		東 海 道	44						1																			2		3		1																						
		近 畿 道	44		1																							3		1	1	5																						
中 国 四 国		31																1			1						2		4																									
九 州 沖 縄		33			3			1										1		2							4		2	1	2																							
週 推 移	全 国	6週	145		7		4	1								1		2							18		4	1	9		4		3	10	5		1	13			83	3		1	4									
	5週	190		7		10	3			1										1				2	12		7	3	13		6		2	9	10	2		17			130	1	1		4									
	4週	174		8		5																			14		3		21		2		3	7	6		2	9	3		119	3		2	7									
	3週	206		20		12																			14		4	5	16		3		3	9	7		1	8	5		88	3	1		10									
2022年累積数	全 国	1334		91		48	8	1		2				2	39		4	1					2	##		57	18	131		1	31		22	81	90	1	21	1	##	23	938	16	5	9	59		1	1						
	四 国	愛 媛 県	14												1											2																												
		香 川 県	12																																																			
		高 知 県	15																								3																											
		北 海 道	11																								1																											
	ブ ロ ッ ク 別	東 北 道	42		3		6	1	1		2															7		3		12			1	2	4	4		3	6	3														
		関 東 圏	73		16		2										1									13		2		9		1	1	6	4			7	2															
		甲 信 越 北 陸	514		38		37	2								10										42		29	7	37		1	9		3	30	44		4	33	10													
		東 海 道	57		6		3	1																		15		2	1	11		1	2	7	2		1	9																
		近 畿 道	165		8		1										1		1							11		5	2	10		6		3	8	10		4	1	21	2													
中 国 四 国		199		4		2																			17		9	3	25				5	12	10	1	3	27	5															
九 州 沖 縄	121		3												1	4		1	1					10		1	1	15			5	7	2		2	11																		
九 州 沖 縄	163		13			1									1	23		2							13		6	4	12		8		1	7	14		4	16	1															

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2.16集計)